

これまでの活動を振り返り

国の地域おこし協力隊制度を活用した『京都市北部山間かがやき隊』の任期は三年です。私は三年目にあたる今月末で任期終了となります。これまでの活動を振り返ってお話をさせて頂きたいと思います。

私は第一期隊員ということで、着任当初から何をしたらいいのか手探りの所から始まりました。

最初は、様々なイベントや集まりに参加させて頂き、この地域を知ることから始め、徐々に移住定住活動に的を絞って活動していくことになりました。

主体的に新しいイベントをおこし、常に風を引き込む事も忘れませんでした。空き家活用プロジェクトや移住ツアー、移住相談コーナーでの活動、街中でのマルシェなど計画から関わらせて頂きました。



田舎暮らしは初めてでしたので、生活の一つひとつも活動の一環であったと思います。台風や大雪を経験し、自然の厳しさを目の当たりにした一方で、その自然からおいしい水や山の恵、美しい景色もいただき味わってきました。

消防団での活動も、ここに来なければ関わることはなかった貴重な体験です。

結婚や第一子の誕生という人生の大きな節目も無事ここで迎えることができました。

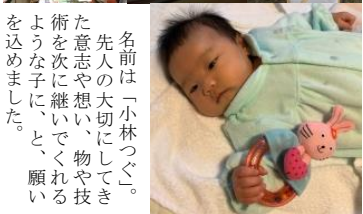
失敗もたくさんありました。いろいろな事に手を出しすぎて、結局首が回らなくなる事もありました。

地域の方に厳しく叱られた事もあります。それでも暖かく接して頂いた皆様や、それを許し「頑張ってください」と声をかけて頂いた皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

地域おこしとは何か。活動の中で常に考えてきましたが、いまだに明確な答えは出ていません。ですが、自分が楽しみ、かがやいて生きる事。そしてそれらが広がっていく事が重要なのではないかと思います。

地域から頂いたものや想いをお返し出来るように、そして次に継いでいけるように、ここでの生活を続けていきたいと思っています。

最後に、十分な地域貢献が出来たとは思いませんが、これからも地域の一員として頑張ります。関わって頂いた皆様、本当にありがとうございました！



名前は「小林つぐ」。先人の大切にしていた意志や想い、物や技術を次に継いでくれるような子に、と、願いを込めました。

つぎ

この新聞はひとまず最終号となりますが、ここでの生活はこれからも続きます。地域での活動も続けていきたいと思ったり、ここで生まれた娘にも、この地域や自然を受けて育って欲しいと思っています。

皆様の健康とご多幸を心よりお祈りしています。私たち家族をこれからもよろしくお願ひします。



京都市文化市民局地域自治推進室

京都市北部山間かがやき隊左京区担当

小林 駿

mail : kqdc131@city.kyoto.lg.jp

花脊出張所 tel : 746-0215